



The Service Club for the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 3-10-7, Chuo Kofu 400-0032 Japan
 Tel 055-235-8543

国際会長主題：輝かそう、あなたの光を

Ulrika Lauridsen (デンマーク)

スローガン：良いコミュニケーションは全ての協力関係の基礎である

アジア地域会長主題：変革のための光となろう

利根川 恵子 (川越クラブ)

スローガン：親睦を通して、輝き、力を得よう

東日本区理事主題：未来のために今、学びと気づきを、

未来のために、自信と喜びを感じる機会を

山田 公平 (宇都宮クラブ)

あずさ部長主題：良い結果をもたらす心の安定と考える力

森本 俊子 (長野クラブ)

甲府クラブ会長主題：楽しんでこそ ワイズメン！

金丸 さぶろう

甲府クラブ
 2023年9月 会報
 ●今月のテーマ
EMC

■今月のことば■

“「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何も出来ないからである。」

新約聖書 ヨハネによる福音書 15章5節 田草川すみ江 選

9月例会



今年の夏・・・

日時：2023年9月12日(火) 18：45～20：30
 会場：談露館
 担当：地域奉仕委員会 司会：渡辺徳之

渡辺徳之

「毎日暑いですね」日常会話に決まって出る言葉となっています。

甲府市の防災無線で毎日の様に「本日熱中症警戒アラートが発令されています・・・」との放送が流れています、以前はあまり聞かなかった様に思います。

私の子供の頃は夏の暑さをこんなに感じた思い出はありませんでした。夏の思い出といえば、何ととっても川遊びでした、JR 中央線の荒川鉄橋すぐ下流の長松寺橋付近は絶好の遊び場で今より水量も豊かで子供も大人も泳いだり魚取り等で興じていました。この場所から少し下流の現在の甲府西中学校付近の土手沿いに市営プールがありました。この水源は荒川の流水をそのまま水路で給水していた為時に川魚も一緒泳いでいたのを見た事もありました。

又、現在と違って私の家の周囲は田畑に囲まれており、6月のお田植えが終る頃は、カエルの鳴き声が煩いほど聞こえ、夜も開け放った部屋にホテル舞い込む程な長閑な夏を迎えていた子供の頃の思い出が懐かしく思い出されず。

ある人は、年々厳しくなる夏の暑さは、近年言われている「地球温暖化」の一因かとも話されております。自然環境が私達の子供の頃とは大きく地球規模で変貌しているとも言われています。

次の世代の子供達に楽しい夏の思い出が残せるような自然環境になる事を願っております。

プログラム

開会点鐘	金丸さぶろう会長
ワイズソング・ワイズの信条	
会長挨拶・ゲスト紹介	金丸さぶろう会長
今月の言葉	田草川すみ江
食前感謝	田草川すみ江
ワイズディナー	
卓話 「富士山鉄道について」	
	山梨県富士山鉄道推進係 和泉正剛様
ハッピーバースディ&アニバーサリー	
諸報告	
YMCA の歌	
閉会点鐘	金丸さぶろう会長

7月のデータ

会員数	22名
例会出席	メン16名 出席率72.7%
	メネット3名 コメット1名
	マゴメット2名 ゲスト 6名 合計28名

8月納涼例会報告

甲府ワイズメンズクラブ8月納涼例会は8月8日(火)、通常の会場で会談露館で行われました。

談露館さんがその日、他の会合が多く入っていたため、広い会場がいっぱいなので、とてもこじんまりとした部屋での開催となりました。しかし、そのこじんまり感がとてもよく、会員みんなでワイワイと楽しくお話もできました。

司会の丸茂会員により18:45にスタート。開会点鐘は金丸会長。ワイズソングをみんなで歌い、ワイズの信条をみんなで唱えました。金丸会長のあいさつは、暑さが続き、多くの熱中症患者が出ているので、脱水症を防ぐため多く水分をとること、塩分をとることが大切、しかし、痛風の人、腎臓病の人は塩分は控えるようにということでした。また今後会合の欠席者にはなるべく出席してもらうため、会長が声がけをしているとのこと、会合に出られないときには役員会に出席するように勧めているということでした。

今回の例会にはゲストとして細田さん、吉沢さん、山梨YMCAから福田さん、浅野さん、風間さんが参加していただきました。福田さんと風間さんからは風間さんがアジア太平洋地域ユースコンボケーションに参加するための支援のお願いがあり、この日の募金17355円を支援いたしました。

次にシャンソン界の貴公子小倉浩二さんによるミニコンサートでした。「愛の賛歌」など皆さんに同じみな曲を歌っていただき、最後に金丸会長に捧ぐ歌ということで「ろくでなし」で締めくくっていただきました。

皆さん小倉さんの歌声に聞きほれ楽しいひと時を過ごしました。

その後はワイズディナーになり、皆さん会話を楽しみながらおいしい食事をしました。

ディナーの後はハッピーバースデー、諸報告、甲府ワイズの歌、最後に金丸会長の閉会の点鐘で終わりました。

今回の納涼例会はメネットだけでなく、コメント、マゴメットの参加、またゲストも多く、とてもにぎやかで楽しい例会となりました。

丹後佳代



会員だより



早朝のウォーキング・・・

渡辺徳之

私は十数年前から、特別な事情が無い限り「早朝のウォーキング」と称して近くの荒川サイクリングロード付近をウォーキングしています。

今の夏場の時期は、午前5時頃家を出て近くの荒川「長松寺橋」を渡り池田の城西高校前から県立大学池田キャンパス北を廻って荒川土手右岸に登り「長松寺橋」にむかって南下し、帰宅するのが通常のコースで約3K40～50分程となります。

今年は元日から休まず雨の日は傘をさして歩いています。

毎朝の楽しみの一つに、東の山からの日の出を見る事です。「長松寺橋」付近をを基準として、今年も元日の朝は午前7時15分で三つ峠の少し南からの日の出でしたが、今年も多くの人達が県立中央病院西の荒川陣場橋上で写真を撮ったり初日の出を遥拝する姿を見ました。

日の出が早い時期は6月の上旬で午前5時5分で、愛宕山こどもの国北側ですので、約2時間程の差があります。

日の出は毎日見る事は出来ません、その日の天候により東の山際に雲のかかる日は観測は出来ませんが、西側の白根三山、を始め甲斐駒ヶ岳、北の八ヶ岳を眺めながらのウォーキングは毎朝の励みとなり健康の源として今後も続けて行きたいと思っています。



今後の予定

9月26日(火)	9月役員会	山梨YMCA
10月10日(火)	10月例会	談露館
10月21日(土)	あずさ部部会	長野クラブ

Happy Birthday

メン 鈴木健司(18日)

8月役員会報告

YMCA
たより

「夏の足あと」

山梨 YMCA 総主事 中田 純子

日時 2023年8月22(火)午後7時00分～8:00分
場所 山梨YMCAグローバルコミュニティセンター内

出席者 金丸、渡辺、宮本、廣瀬、田草川、丹後、小倉

1.開会あいさつ 金丸会長

2.報告事項

・8月8日(火) 甲府クラブ8月納涼例会、担当:クラブサービス・プログラム役員会、司会丸茂メン、談露館、出席者:メン16名、ゲスト6名、メネット3名、コメント1名、マゴメット2名 全26名、メインプログラムはシャンソンコンサート 小倉浩二、アジア太平洋地域ユースコンボケーション(AYC2023)へ山梨YMCAから風間奈月ユースが参加することになり、協力をお願いに福田ディレクターとともに例会に出席。AYC/ユース育成募金¥17,355円が集まった。次回納涼例会の収支について会計が報告する。

3.協議事項

①9月例会 9月12日(火) 担当:地域奉仕委員会 宮本委員長よりプログラム案が提示され承認。卓話は仮題「富士山登山鉄道について」。プロジェクター使用、PCは不要。20部資料を用意する。ワイズディナーの時にブルーグラス(岩下寛(ゆたか))の演奏あり。

②10月例会 10月10日(火) 担当:会員増強委員会 委員長欠席のため

プログラム案の報告はなし。案ができ次第役員にメール配信。8月例会に参加

した2名の入会式を目指す。

4.その他

①第19回富士山例会 9月30日(土)～10月1日(日) 会場:富士山五合

目佐藤小屋 参加費 宿泊¥13,000円 日帰り¥6,000円

会員に案内を配信する。締切 9月15日

②熱海ワイズメンズクラブ 創立60周年記念例会

2023年11月26日(日)会場:熱海後楽園ホテル

9月例会で参加者の呼びかけを行う。

③第63回チャリティーバザー 11月3日(金)を11月例会振り替えとする。

④10月21日(土) あずさ部部大会(長野)は第1回評議会(松本)と同じよう

に甲府21、甲府やまなみと一緒にYMCAのバスを利用するよう相談する。

⑤毎月の通常例会の費用について談露館と交渉する。人数、食事の内容等。

夏の終わり、スタッフから夏のプログラム活動終了報告がありました。ほっと一息して館内に響くスタッフの足音。YMCAで夏を過ごしたい子ども達の数は、延べ人数にして約3,000人でした。保育園、学童、放課後等デイサービス、野外活動キャンプとそれぞれ違う場所で過ごす子どもたちですが、夏ならではの過ごし方によりそれぞれの豊かな学びとなったことと思います。

特に印象に残ることは、今年もピースプログラムを行いました。甲府YWCAの主催するイベントに参加させていただき、子どもたちは戦後の在り方、これからの未来への考え方を学びました。決して戦争を起こしてはいけないと「折りづる」の絵本の読み聞かせに目、耳、身体全体を使って向き合っていました。学童のメンバーから学びのお礼に何かしたいと声が上がって「折りづるの歌」をプレゼントすることになりました。そこで、リコーダーを演奏する高学年、ギターを弾くユースリーダー、そこに伴奏のピアノが入りバンド結成となり、みんなで歌った歌は心のこもったものでした。YWCAの方からも喜んでいただきました事で、これまで続けてきたことの意味を実感した夏でした。

これまで山梨YMCAでは戦争体験を前理事長から伝えられてきました。毎年、胸を熱くし「戦争は絶対してはいけないんだ」と子どもたちの口が強められた夏を思い出します。

この意思をスタッフ皆で引き継ぎ「平和な世界・仲良しの友達・ひとりひとりが大事な存在」を言葉だけでなく丁寧な態度で表現できるよう努力していきたいと心に強いものが残りました。ここから先に進む足跡に豊かな恵みが与えられますように祈りの時を守りたいと思います。

★今月の言葉について★

今月の聖書の箇所をと言われて真っ先に思い浮かんだのは、ぶどうの木の譬です。ぶどうが沢山あるこの次期は何時もこの聖書の箇所が浮かびます。

ここでいうぶどうの木はキリストで、その枝が私達です。山梨YMCAという大きなぶどうの木につながって、会長の金丸さぶろうさんを中心にYsの活動が出発しました。勿論今ここにいるYsのメンバーもそのぶどうの木の一枝一枝です。ぶどうの枝が木につながっていなければその実を結びません。Ysのメンバーとして佳き身を結びたいものです。